

形名	FTS-22802NM-GL FTJ-22802NM-GL	
適合ランプ	東芝蛍光ランプ FL20SS・ENC/18(20S・W)	
適合スタータ	FG-1E	
蓄電池	[FTSタイプ] 3NR-CY-LE	[FTJタイプ] 2NR-CY-LE

充電モニター
(充電表示灯) 付

このたびは東芝非常用照明器具・東芝階段通路誘導灯をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書を
よくお読みください。

●照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、
商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ

施工上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。		
●器具の取り付けは、質量に耐える所に取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。 ❗ 取り付け ●電源線接続の際は、③ 器具本体の取り付け④に従って確実に行なってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因になります。 ❗ 電源線接続	●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用できません。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。 ⊘ 腐食性ガス	●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。 ⊘ 改造

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
●この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計されています。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。 ⊘ 温度屋外	●器具に表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取付ける前に必ず確認してください。) ⊘ 電源電圧	●使用地域の周波数(50Hzまたは60Hz)以外のものを使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。 ⊘ 周波数

⚠ お願い	
●器具は慎重に調整されています。取り付けの際、衝撃を与えないでください。 ●この器具の電源は昼夜連続給電してください。 ●間引き点灯の場合は、分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。 ●この器具は非常用蓄電池を内蔵しています。電源を通電しないまま、非常用蓄電池の2Pコネクタをつないで放置すると過放電状態になりますので、おやめください。 ●非常用蓄電池は、ご使用前に48時間以上充電してからお使いください。非常用蓄電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。 ●工事が終了してから、使用開始されるまで時間がある場合は、消灯するまで非常用蓄電池を放電させてください。その後、非常用蓄電池の2Pコネクタをはずし、保存してください。	

東芝非常用照明器具点検カード

設置 年 月 日 設置場所			点検責任者		
点検年月日	点検箇所(チェック)	点検者	点検年月日	点検箇所(チェック)	点検者
・ ・	外観 切替 性能		・ ・	外観 切替 性能	
・ ・	外観 切替 性能		・ ・	外観 切替 性能	
・ ・	外観 切替 性能		・ ・	外観 切替 性能	
・ ・	外観 切替 性能		・ ・	外観 切替 性能	
・ ・	外観 切替 性能		・ ・	外観 切替 性能	
・ ・	外観 切替 性能		・ ・	外観 切替 性能	

充電モニター の保守、点検方法

- ① 充電モニターが点灯しているかどうか確認してください。
- ② 充電モニターが消灯している時は非常用蓄電池が充電されていません。非常用蓄電池の2Pコネクタははずれ、平常電源の開放がないか確認してください。
- ③ 充電モニターが点灯しない原因がわからない時には、お買い求め先、または最寄りの東芝ライテック照明ご相談センターにご連絡ください。

•お客様はお読みになったあと必ず保管してください。

お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換の際は必ず非常電源を切ってから行なってください。また、器具のお手入れの際は、必ず非常用蓄電池の2Pコネクターをはずし、非常電源を切ってから行なってください。感電の原因となります。**！ 電源を切って**
- ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。**⊘ 可燃物**
- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなった時は、早めに交換してください。ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット（W）数のランプを使用した場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。（電源を入れた状態でランプ交換を行うと、ランプが点灯しない場合があります。）**確認してください** **20w** **！ 適合ランプ**
- この器具に内蔵されている非常用蓄電池を交換する際は、必ず2Pコネクターをはずし、指定のものをご使用ください。非常用蓄電池の指定以外のものの使用、分解、リード線の切断は、短絡、感電、非常用蓄電池破裂の原因となりますのでおやめください。**！ 適合電池**

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で湿したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- 器具を清掃する際は、ランプソケット等の樹脂部には、水、洗剤、薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。
- ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。

•照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。

•1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。（「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。）

•点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

⚠ お願い

- 3ヶ月に1回、定期的に非常点灯を行い点検カードにその結果を記入してください。
- 点検スイッチの引きひもを引きますと、非常電源に切り替わり、非常点灯を確認できます。
- 定期点検の際の性能確認で点灯持続時間が30分以下の場合には、内蔵の非常用蓄電池を交換してください。
- この製品には、ニカド蓄電池を使用しております。ニカド蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換及びご使用済み製品の破棄に際しては、ニカド蓄電池のリサイクルにご協力ください。
- ランプ及び非常用蓄電池以外の部品の交換は絶対におやめください。
- 点灯装置の改造、部品の追加は絶対におやめください。
- 非常用蓄電池のヒューズ交換の際には、定格5Aを使用してください。
- 長時間使用しないときは、消灯するまで非常用蓄電池を放電させてください。その後、非常用蓄電池の2Pコネクターをはずし、保存してください。
- 内蔵する非常用蓄電池を有効に動作させるために、6ヶ月に1回充分な放電を行なってください。
- 点灯装置の動作不良が生じた場合は、新しい器具と交換してください。
- この器具は高温雰囲気中（140℃以上）で使用されたものは再使用できません。この場合は、新しい器具と交換してください。



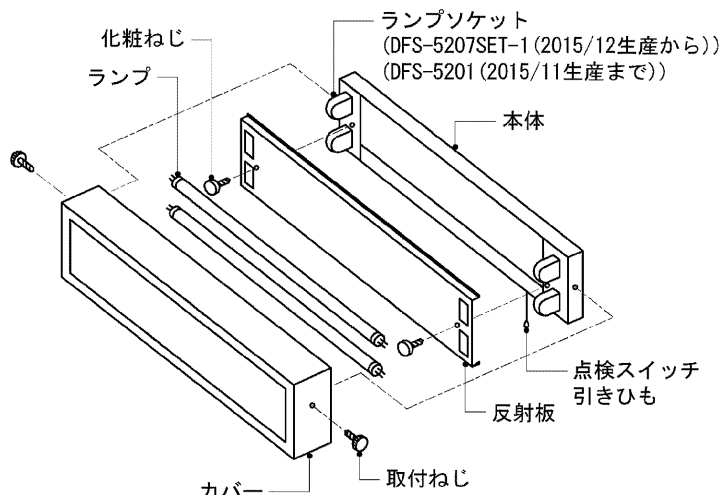
ニカド電池のリサイクルにご協力をご使用済みのニカド電池は、貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないでリサイクルにご協力をお願いします。

Ni-Cd

■各部のなまえ

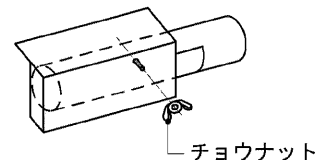
■本体と反射板の組合せ表
〔本体・カバーは別梱包・別売です。〕

組合せ形名	質量 (kg)	本体形名	カバー
FTS-22814NMK-GL	6.2	FTS-22802NM-GL	C0-2212N
FTJ-22814NMK-GL	6.1	FTJ-22802NM-GL	C0-2212N

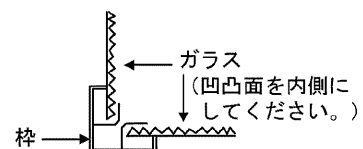


非常用蓄電池の交換方法

チョウナットをはずすと非常用蓄電池がはずれます。

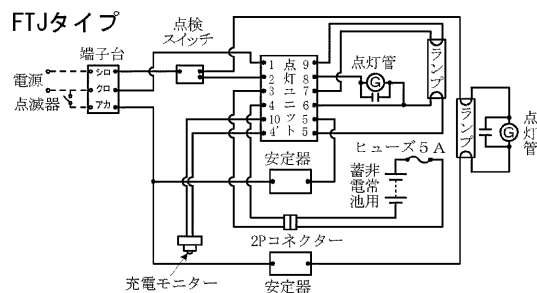
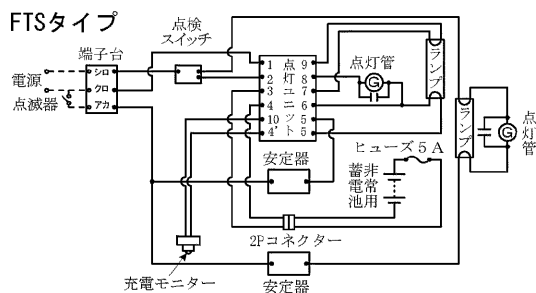


カバー各部のなまえ



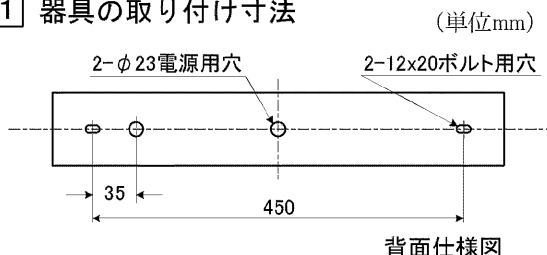
■各部のなまえ

器具の回路図



■器具の取り付けかた

1 器具の取り付け寸法



2 器具の取り付け準備

- ① カバーの枠にガラスをセットし、ガラス押さえ爪により確実に取付けてください。(カバーの組立方法参照)

不備がありますと、ガラス落下の原因となります。

3 器具本体の取り付け

- ① 本体を取付ボルトに取り付けてください。器具は、壁取付専用です。
不備がありますと、器具落下の原因となります。
- ② ランプソケットを、ソケット取付台に取り付けてください。
- ③ 電源線に付属の保護チューブを通してください。保護チューブが安定器に近接又は接する位置になるよう保護チューブを調整願います。
不備がありますと、絶縁不良による発熱、火災、感電の原因となります。
- ④ 電源線を端子台に確実に差し込んでください。リリースする場合は、必ずリリースボタンをドライバーで押し込んで線を引き抜いてください。(配線方法を参照)
不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

- ⑤ 非常用蓄電池の2Pコネクタを確実に差し込んでください。(第9図)

- ⑥ 反射板を化粧ねじで確実に差し込んでください。

不備がありますと、落下の原因となります。

- ⑦ ランプをランプソケットに差し込んだ後、90°回転させランプを確実に取り付けてください。

- ⑧ カバーC0-2212N(別売)を、取付ねじで確実に取り付けてください。第10図の様に、反射板上部(○部)を合わせて取り付けてください。

不備がありますと、落下の原因となります。

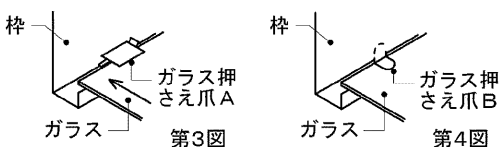
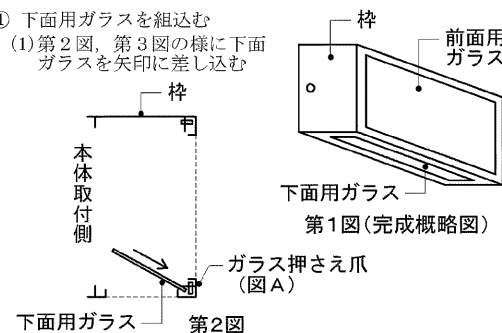


【カバーの組立方法】

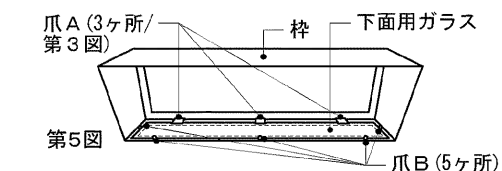
ガラス部分に無理に物をぶつけたり、過度な力を加えたり、傷を付けないでください。破損した場合、ケガの原因となることがあります。枠とガラスは組立方式です。以下の手順によって組み立ててください。

- ① 下面用ガラスを組込む

- (1) 第2図、第3図の様に下面ガラスを矢印に差し込む

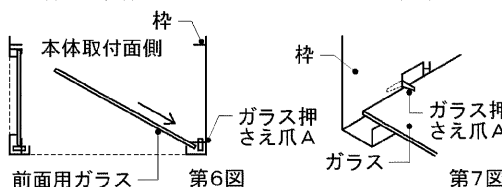


- (2) 差し込んだガラスを水平に収め第4図の爪Bを曲げガラスを固定する。爪曲げ箇所は第5図に示します。

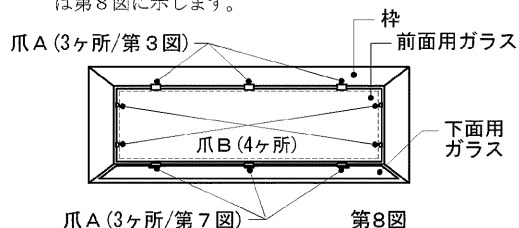


- ② 前面用ガラスを組込む

- (1) 第3図、第6図の様に前面用ガラスを矢印に差し込む



- (2) 差し込んだガラスを水平に収め第4図の爪B及び、第7図の爪Aを曲げガラスを固定する。爪曲げ箇所は第8図に示します。



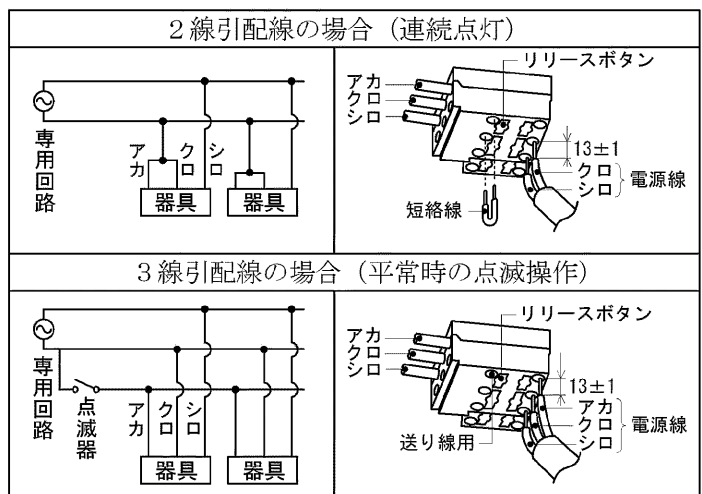
■配線方法

- 電源は必ず単相2線から配線してください。単相3線・3相3線からの配線は部品を焼損することがあります。
- 電源回路は必ず分電盤からの専用回路とし、分電盤と器具の間には点滅器を設けないでください。
- 電源線を端子台に確実に差し込んでください。リリースする場合は、必ずリリースボタンをドライバーで押し込んで線を引き抜いてください。

不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接触不良による発熱、火災、感電の原因となります。

端子台の容量は20Aです。

容量を超えると発熱、火災の原因になります。



■仕様

形名	FTS-22802NM-GL	FTJ-22802NM-GL
電源	交流50HZまたは60HZ 100V	
入力電流	0.63(0.7)A	0.63(0.69)A
消費電力	43(47)W	44(48.5)W
光源	FL20SS・ENC/18(20S・W)×2	
電源	密閉形 Ni-Cd 蓄電池	
	3NR-CY-LE 3.6V 3000mAh	2NR-CY-LE 2.4V 3000mAh
光源	FL20SS・ENC/18(20S・W)×1	
非常時光束	55%	25%

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）

FAX 0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

日本国内専用
Use only in Japan

保証について

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。

東芝ライテック株式会社 施設・屋外照明事業部 施設照明販売企画担当 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 TEL (044) 331-7556 FAX (044) 548-9604

お客様はお読みになったあと必ず保管してください。

001E1135B

点検のポイント

- ① 外観チェック
(1)充電モニターが点灯していますか。
(2)光源、表示板などは汚れていませんか。
- ② 切替動作チェック
点検スイッチを引いてください。
非常点灯に切り替わりますか。
- ③ 性能チェック
点灯持続時間
非常灯点灯切替後30分間点灯が持続しますか。

注意事項

- ① 電源は昼夜連続給電願います。
- ② 3ヶ月に1度は定期的に点検し、点検カードに記録願います。
- ③ 点灯持続時間のチェックを行い、性能が満足しないときは器具に内蔵されている同一形名の蓄電池と交換してください。
※交換した古い蓄電池はすてないで買い求め先または最寄りの東芝ライテック照明ご相談センターにお渡しください。
- ④ 万うまく動作しない場合、原因がわからない時には買い求め先または最寄りの東芝ライテック照明ご相談センターにご連絡ください。